

2019年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年1月31日

上場会社名 株式会社FPG 上場取引所 東
 コード番号 7148 URL https://www.fpg.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 谷村 尚永
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 久保出 健二 TEL 03-5288-5691
 四半期報告書提出予定日 2019年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第1四半期の連結業績（2018年10月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第1四半期	3,377	△23.2	1,295	△42.9	1,074	△48.7	688	△51.9
2018年9月期第1四半期	4,394	△7.3	2,268	△24.9	2,094	△35.4	1,431	△35.7

(注) 包括利益 2019年9月期第1四半期 519百万円 (△67.1%) 2018年9月期第1四半期 1,580百万円 (△33.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第1四半期	7.70	—
2018年9月期第1四半期	15.88	15.85

(注) 2019年9月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第1四半期	141,599	23,687	16.6
2018年9月期	85,141	29,747	34.5

(参考) 自己資本 2019年9月期第1四半期 23,458百万円 2018年9月期 29,403百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	49.25	49.25
2019年9月期	—	—	—	—	—
2019年9月期（予想）	—	0.00	—	53.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年9月期の連結業績予想（2018年10月1日～2019年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	12,306	11.6	7,023	7.2	6,831	9.1	4,734	8.7	53.21
通期	25,035	13.6	14,524	11.2	14,453	14.5	10,030	11.6	112.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年9月期1Q	90,673,600株	2018年9月期	92,373,600株
② 期末自己株式数	2019年9月期1Q	2,093,064株	2018年9月期	2,185,782株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年9月期1Q	89,367,344株	2018年9月期1Q	90,116,908株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料8ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	8
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	9
(1) 四半期連結貸借対照表	9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	11
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	11
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	12
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(追加情報)	14
(セグメント情報)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	2017年9月期 第1四半期	2018年9月期 第1四半期	2019年9月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	4,743	4,394	3,377	△1,017	△23.2%
売上原価	550	718	548	△169	△23.6%
販売費及び一般管理費	1,171	1,407	1,532	125	8.9%
営業利益	3,020	2,268	1,295	△973	△42.9%
営業外収益	309	242	268	26	10.9%
営業外費用	89	416	489	72	17.5%
経常利益	3,240	2,094	1,074	△1,019	△48.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,227	1,431	688	△743	△51.9%

リース事業組成金額	46,759	107,473	197,359	89,886	83.6%
出資金販売額	29,358	30,251	21,158	△9,092	△30.1%

(注) 本項目における用語の説明

リース事業組成金額	組成したオペレーティング・リース事業案件のリース物件の取得価額の合計額
出資金販売額	出資金（オペレーティング・リース事業の匿名組合出資持分及び任意組合出資持分）について、リース開始日までに投資家へ私募により販売した額及びリース開始日時点で当社が一旦立替取得し、（連結）貸借対照表の「商品出資金」に計上したものについて、投資家への譲渡により販売した額の合計額であります。なお航空機リース事業に係る信託受益権譲渡価額を含めております。

当第1四半期連結累計（会計）期間における世界経済は、アメリカでの個人消費、設備投資および雇用の増加、ヨーロッパ圏での消費の緩やかな増加などにより、中国を始めアジア新興国等の経済の先行き、政策に関する不確実性の影響はあるものの、全体として緩やかな回復基調が続きました。一方、日本経済についても、雇用・所得環境の改善が続くなかで、海外経済や金融資本市場の変動の影響の不確実性はあるものの、緩やかな回復基調が続きました。このような状況のもと、当社グループは、中長期的な経営戦略に従い、各種施策の実施に努めました。この結果、リースアレンジメント事業において、リース事業組成金額が四半期連結会計期間（3か月）単位で過去最高となったものの、第2四半期連結会計期間以降に販売する商品在庫の確保に注力したこともあり、連結売上高は3,377百万円（前年同期比23.2%減）、営業利益は1,295百万円（前年同期比42.9%減）、経常利益は1,074百万円（前年同期比48.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は688百万円（前年同期比51.9%減）となりました。

売上高

(単位：百万円)

	2018年9月期 第1四半期	2019年9月期 第1四半期	増減額
売上高	4,394	3,377	△1,017
リースアレンジメント事業	3,826	2,655	△1,171
その他	568	721	153

売上高は3,377百万円（前年同期比23.2%減）となりました。

(リースアレンジメント事業)

リース事業組成金額は四半期連結会計期間(3か月)単位で過去最高となる197,359百万円(前年同期比83.6%増)と前年同期に比べ大幅に増加いたしました。一方、出資金販売額は、第2四半期連結会計期間以降に販売する商品在庫の確保に注力したこともあり、21,158百万円(前年同期比30.1%減)となり、売上高は2,655百万円(前年同期比30.6%減)となりました。

(その他事業)

売上高は721百万円(前年同期比27.1%増)となりました。このうち、当社がコア事業として位置づける、不動産事業の売上高は209百万円(前年同期比7.6%増)、保険事業の売上高は318百万円(前年同期比100.9%増)、M&A事業の売上高は12百万円(前年同期比18.5%増)と増加いたしました。また、FPG Amentum Limitedが行う航空機投資管理サービス事業の売上高は78百万円(前年同期比21.5%減)、証券事業の売上高は100百万円(前年同期比85.8%増)となりました。

(注)当第1四半期連結会計期間より、さらなる成長に向けた各事業の商品性拡充を視野に入れるとともに事業をより分かりやすく表現するため、事業名称を変更しております。

新事業名称	旧事業名称
リースアレンジメント事業	タックス・リース・アレンジメント事業
保険事業	保険仲立人事業、保険代理店事業
不動産事業	不動産関連事業
M&A事業	M&Aアドバイザー事業

売上原価

売上原価は548百万円(前年同期比23.6%減)となりました。

これは主に顧客紹介に係る手数料について、その総額が減少したことによるものであります。

販売費及び一般管理費

(単位:百万円)

	2018年9月期 第1四半期	2019年9月期 第1四半期	増減額
販売費及び一般管理費	1,407	1,532	125
人件費	736	838	101
その他	671	694	23

販売費及び一般管理費は1,532百万円(前年同期比8.9%増)となりました。

これは、主に業容拡大等により、人件費が838百万円(前年同期比13.8%増)、その他の費用が694百万円(前年同期比3.4%増)となったことによるものであります。

(注)人件費には、給料手当、賞与(引当金繰入額含む)、法定福利費、福利厚生費、退職給付費用、人材採用費等を含めております。

営業利益

上記の結果、営業利益は1,295百万円(前年同期比42.9%減)となりました。

営業外収益／営業外費用

(単位：百万円)

	2018年9月期 第1四半期	2019年9月期 第1四半期	増減額
営業外収益	242	268	26
受取利息	67	172	105
持分法投資利益	62	—	△62
その他	112	96	△15
営業外費用	416	489	72
支払利息	191	145	△46
支払手数料	187	203	16
持分法投資損失	—	23	23
その他	38	117	79

営業外収益は268百万円（前年同期比10.9%増）となりました。これは主に、投資家から収受している商品出資金・金銭の信託（組成用航空機）の立替利息相当額が増加した結果、受取利息が172百万円（前年同期比156.2%増）、組成用不動産に係る賃貸料が69百万円（前年同期比15.6%減）となったことによるものであります。

営業外費用は489百万円（前年同期比17.5%増）となりました。これは主に、支払手数料が203百万円（前年同期比8.7%増）、支払利息が145百万円（前年同期比24.2%減）、為替差損が83百万円（前期同期比192.0%増）となったことによるものであります。

経常利益／親会社株主に帰属する四半期純利益

上記の結果、経常利益は1,074百万円（前年同期比48.7%減）、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は688百万円（前年同期比51.9%減）となりました。

セグメント別業績

セグメント別業績の概況は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメント	2018年9月期 第1四半期		2019年9月期 第1四半期	
	売上高	セグメント利益 またはセグメント 損失 (△)	売上高	セグメント利益 またはセグメント 損失 (△)
F P G	3,941	1,996	2,978	1,100
F P G証券	54	△17	100	32
その他	496	130	413	△3
調整額	△96	△15	△115	△55
合計	4,394	2,094	3,377	1,074

- (注) 1. 各セグメントの売上高及びセグメント利益またはセグメント損失は、セグメント間取引の消去前の金額を記載しております。
2. セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。
3. 調整額はセグメント間取引消去額であります。

(F P Gセグメント)

リースアレンジメント事業の売上高が減少したこともあり、売上高は2,978百万円（前年同期比24.4%減）、セグメント利益は1,100百万円（前年同期比44.9%減）となりました。

(F P G証券セグメント)

売上高は100百万円（前年同期比85.8%増）、セグメント利益は32百万円（前年同期は17百万円のセグメント損失）となりました。

(その他)

売上高は413百万円（前年同期比16.6%減）、セグメント損失は3百万円（前年同期は130百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2018年 9月末	2018年 12月末	増減額
資産合計	85,141	141,599	56,457
流動資産	80,643	136,399	55,755
（現金及び預金）	13,338	23,184	9,846
（組成資産）	61,610	107,374	45,763
（その他）	5,695	5,840	145
固定資産	4,497	5,199	701
負債合計	55,394	117,911	62,517
流動負債	47,396	110,306	62,910
（借入金・社債）	32,728	91,595	58,866
（前受金）	6,233	12,276	6,042
（その他）	8,433	6,435	△1,998
固定負債	7,998	7,604	△393
純資産合計	29,747	23,687	△6,059

(注) 1 組成資産には、商品出資金・金銭の信託（組成用航空機）・組成用不動産を計上しております。

2 流動負債の（借入金・社債）には、コマーシャル・ペーパーを含めております。

資産の状況

資産合計は141,599百万円（前年度末比56,457百万円の増加）となりました。その概要は以下のとおりであります。

(流動資産)

流動資産は136,399百万円（前年度末比55,755百万円の増加）となりました。

- ・現金及び預金は23,184百万円（前年度末比9,846百万円の増加）となりました。
- ・組成資産は107,374百万円（前年度末比45,763百万円の増加）となりました。このうち、未販売の匿名組合出資金を計上する商品出資金は、その販売を進める一方で、積極的に組成を行ったことにより83,989百万円（前年度末比43,481百万円の増加）となりました。また、航空機リース事業に係る未販売の信託受益権を計上する金銭の信託（組成用航空機）（注）は、13,415百万円（前年度末比463百万円の減少）となりました。さらに不動産小口化商品として販売するための不動産を計上する組成用不動産は9,968百万円（前年度末比2,746百万円の増加）となりました。これは不動産小口化商品の販売を進めた一方で、新規商品用の不動産を取得したことによるものであります。
- ・上記以外の流動資産は5,840百万円（前年度末比145百万円の増加）となりました。

(注) 当社が組成する信託機能を活用した航空機リース事業案件は、当該リース事業を遂行する特定金外信託契約に係る受益権を投資家に譲渡するものであり、当社は、この法実態を鑑み、未販売の当該受益権相当額を「金銭の信託（組成用航空機）」に計上しております。当該信託契約は、当社が信託の受託者である株式会社F P G信託に金銭を信託し、同社が当初委託者である当社の指図に基づき、当該金銭をもって航空機を購入したうえで、航空会社にリース・市場売却等を行うものであります。信託受益権を、投資家に譲渡することで、委託者の地位が承継されると共に、信託財産から生じる譲渡後の損益が投資家に帰属いたします。

(固定資産)

固定資産は5,199百万円(前年度末比701百万円の増加)となりました。

- ・有形固定資産は354百万円(前年度末比11百万円の減少)となりました。
- ・無形固定資産は1,045百万円(前年度末比71百万円の減少)となりました。
- ・投資その他の資産は3,799百万円(前年度末比785百万円の増加)となりました。

負債の状況

負債合計は117,911百万円(前年度末比62,517百万円の増加)となりました。その概要は以下のとおりであります。

(流動負債)

流動負債は110,306百万円(前年度末比62,910百万円の増加)となりました。

- ・借入金・社債は91,595百万円(前年度末比58,866百万円の増加)となりました。これは主に組成資産の取得のための資金調達を進めたためであります。
- ・第2四半期以降に販売予定の出資金に係る手数料を含む前受金は12,276百万円(前年度末比6,042百万円の増加)となりました。
- ・上記以外の流動負債につきまして6,435百万円(前年度末比1,998百万円の減少)となりました。
- ・機動的な資金調達が可能となる、コミットメントライン契約及び当座貸越契約の総額は、当第1四半期連結会計期間末で108,567百万円(前年度末比2,778百万円の増加)となりました。

(固定負債)

固定負債は7,604百万円(前年度末比393百万円の減少)となりました。これは主に、借入金・社債が7,372百万円(前年度末比387百万円の減少)となったことによるものであります。

純資産の状況

純資産合計は23,687百万円(前年度末比6,059百万円の減少)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益688百万円を計上した一方で、前年度の期末配当4,441百万円を実施したこと、また、自己株式1,999百万円を取得したことによるものであります。

自己資本比率は、当第1四半期連結会計期間末時点で16.6%(前連結会計年度末は34.5%)となりました。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及適用後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年10月31日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

(単位：百万円)

	2019年9月期 (実績)	2019年9月期 (2018年10月31日付予想)			
	第1四半期 連結累計期間	第2四半期 連結累計期間		連結会計年度	
		2018年10月1日～ 2018年12月31日	2018年10月1日～ 2019年3月31日	前年同期比	2018年10月1日～ 2019年9月30日
売上高	3,377	12,306	11.6%	25,035	13.6%
リースアレンジメント事業	2,655	10,487	8.7%	21,130	11.2%
その他	721	1,818	31.9%	3,905	28.3%
営業利益	1,295	7,023	7.2%	14,524	11.2%
経常利益	1,074	6,831	9.1%	14,453	14.5%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	688	4,734	8.7%	10,030	11.6%

リース事業組成金額	197,359	420,000	△1.9%
出資金販売額	21,158	166,500	15.9%

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,338,190	23,184,818
売掛金	631,594	536,353
貯蔵品	8,686	11,380
商品出資金	40,508,516	83,989,749
金銭の信託(組成用航空機)	13,879,470	13,415,712
組成用不動産	7,222,721	9,968,946
差入保証金	1,809,503	2,103,059
その他	3,245,224	3,189,731
流動資産合計	80,643,907	136,399,751
固定資産		
有形固定資産	366,031	354,533
無形固定資産		
のれん	1,054,553	1,005,175
その他	63,122	40,524
無形固定資産合計	1,117,676	1,045,699
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,092,438	1,967,392
その他	1,921,428	1,831,632
投資その他の資産合計	3,013,866	3,799,024
固定資産合計	4,497,574	5,199,257
資産合計	85,141,481	141,599,009
負債の部		
流動負債		
買掛金	601,874	525,816
短期借入金	27,765,147	81,024,539
コマーシャル・ペーパー	—	5,500,000
1年内返済予定の長期借入金	4,763,312	4,920,812
1年内償還予定の社債	200,000	150,000
未払法人税等	2,939,194	1,297,726
前受金	6,233,986	12,276,401
賞与引当金	350,252	279,700
受入保証金	2,024,459	1,600,341
その他	2,517,845	2,731,659
流動負債合計	47,396,073	110,306,998
固定負債		
社債	350,000	350,000
長期借入金	7,410,052	7,022,974
資産除去債務	104,410	104,545
その他	133,650	126,769
固定負債合計	7,998,113	7,604,288
負債合計	55,394,186	117,911,286

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,095,874	3,095,874
資本剰余金	3,095,543	3,045,874
利益剰余金	24,830,157	19,628,282
自己株式	△1,708,570	△2,274,316
株主資本合計	29,313,004	23,495,713
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	9,358	△65,859
その他有価証券評価差額金	81,466	28,329
その他の包括利益累計額合計	90,825	△37,529
非支配株主持分	343,465	229,539
純資産合計	29,747,295	23,687,722
負債純資産合計	85,141,481	141,599,009

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
売上高	4,394,983	3,377,163
売上原価	718,234	548,987
売上総利益	3,676,748	2,828,175
販売費及び一般管理費	1,407,889	1,532,932
営業利益	2,268,859	1,295,243
営業外収益		
受取利息	67,349	172,520
不動産賃貸料	82,471	69,573
持分法による投資利益	62,827	—
その他	29,734	26,758
営業外収益合計	242,381	268,853
営業外費用		
支払利息	191,623	145,270
為替差損	28,673	83,753
支払手数料	187,146	203,362
不動産賃貸費用	4,776	28,292
持分法による投資損失	—	23,047
その他	4,582	5,883
営業外費用合計	416,801	489,609
経常利益	2,094,439	1,074,486
特別損失		
減損損失	—	21,685
固定資産除却損	—	200
関係会社株式評価損	2,033	4,414
特別損失合計	2,033	26,299
税金等調整前四半期純利益	2,092,406	1,048,187
法人税、住民税及び事業税	1,042,430	1,237,976
法人税等調整額	△409,493	△852,340
法人税等合計	632,937	385,635
四半期純利益	1,459,469	662,551
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	28,235	△25,500
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,431,233	688,052

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,459,469	662,551
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90,324	△53,137
為替換算調整勘定	31,021	△72,467
持分法適用会社に対する持分相当額	△299	△17,182
その他の包括利益合計	121,046	△142,786
四半期包括利益	1,580,515	519,764
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,545,758	559,697
非支配株主に係る四半期包括利益	34,757	△39,932

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の 総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2017年12月19日 定時株主総会	普通株式	4,127,354	45.80	2017年9月30日	2017年12月20日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2017年10月31日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を決議し、次のとおり実施いたしました。なお、この結果、第1四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ1,759,468千円減少し、第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が17,221,570千円、自己株式が1,764,701千円となっております。

- ① 消却した株式の種類 当社普通株式
- ② 消却した株式の総数 2,250,000株
- ③ 消却した株式の総額 1,759,468千円
- ④ 消却後の発行済株式総数 92,373,600株
- ⑤ 消却実施日 2017年11月10日

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の 総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年12月21日 定時株主総会	普通株式	4,441,750	49.25	2018年9月30日	2018年12月25日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

(1) 自己株式の消却

当社は、2018年10月31日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を決議し、次のとおり実施いたしました。なお、この結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ1,434,175千円減少いたしました。

- ① 消却した株式の種類 当社普通株式
- ② 消却した株式の総数 1,700,000株
- ③ 消却した株式の総額 1,434,175千円
- ④ 消却後の発行済株式総数 90,673,600株
- ⑤ 消却実施日 2018年11月9日

(2) 自己株式の取得

当社は、2018年10月31日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得を決議し実施した結果、普通株式1,606,600株、1,999,906千円を取得いたしました。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 財務諸表計 上額
	F P G	F P G証券	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,938,960	54,220	3,993,180	401,802	4,394,983	—	4,394,983
セグメント間の内部売 上高又は振替高	2,615	—	2,615	94,280	96,895	△96,895	—
計	3,941,575	54,220	3,995,795	496,083	4,491,878	△96,895	4,394,983
セグメント利益又は損 失(△)	1,996,576	△17,220	1,979,355	130,233	2,109,589	△15,149	2,094,439

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額に、調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。
2. 調整額は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。
3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない「F P G信託」、「F P G AMENTUM」及び「F P G RAFFLES」セグメントであります。

- II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 財務諸表計 上額
	F P G	F P G証券	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,974,645	100,743	3,075,388	301,774	3,377,163	—	3,377,163
セグメント間の内部売 上高又は振替高	3,400	—	3,400	111,748	115,148	△115,148	—
計	2,978,045	100,743	3,078,788	413,523	3,492,312	△115,148	3,377,163
セグメント利益又は損 失(△)	1,100,779	32,505	1,133,284	△3,124	1,130,159	△55,672	1,074,486

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額に、調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。
2. 調整額は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。
3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない「F P G信託」、「F P G AMENTUM」及び「F P G保険サービス」セグメントであります。